



道法連会報



函館ハリストス正協会（令和8年度税制改正提言全道大会開催地 函館市）

目次

年頭挨拶 北海道法人会連合会 会長 加藤欽也	1
新年のご挨拶 札幌国税局長 山下和博様	2
大会トピックス	
第62回北海道法人会税制改正提言全道大会 旭川大会	3
第33回北海道法人会青年の集い 小樽大会	4
第19回法人会全国女性フォーラム 北海道大会	5
叙勲納税表彰受章・税に関する絵はがきコンクール最優秀賞作品	6
道法連・全法連行事予定	7



年頭挨拶

一般社団法人北海道法人会連合会
会長 加藤 鈴也

令和8年の年頭に当たり、日々ご活躍の会員並びに道内経営者の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より道法連の事業推進に、多大なるご協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます

昨年は、わが国の経済にとって大きな転換点となった一年でした。長らく続いたデフレマインドからの脱却が進む中、2度にわたる政策金利の引き上げにより、本格的に「金利のある世界」へと舵が切られました。

北海道においては、次世代半導体の拠点整備が本格化し、観光需要も活気を取り戻すなど、先行きに明るい兆しを感じさせる動きが随所に見られました。

一方で、世界情勢の不安定化や、深刻さを増す物価高騰、人手不足などの影響から脱しきれない中小企業も数多くあります。

地域経済や雇用を支える土台である中小企業が経営体质を強化し、「金利のある世界」に適応するためには、税財政や金融面からの強力な後押しが必要です。

私たち法人会は、税のオピニオンリーダーとして、「経済再生と財政健全化を目指した税財政改革の実現」、「中小企業の健全な成長に資する税制」、「本格的な事業承継税制の創設」等、税制全体の見直しを強く求めるところであります。

社会・経済や産業構造が瞬く間に変わる時代を迎えておりますが、自らの努力と気概、知恵と工夫を發揮し、果敢に事業に取り組み、更なる飛躍に繋げていただきたいと願っております。

道法連は、札幌国税局、全道30法人会との連携のもと、中小企業が将来にわたって活力を発揮できる税制改革を希求するとともに、税知識の普及と納税意識の高揚を図るべく、租税教育活動や地域に密着した社会貢献活動など公益活動を引き続き積極的に取り組んで行かねばなりません。

また、財政健全化に資するため、企業の健康経営推進に取り組むことが求められております。

その役割を着実に実行するためには、組織力の強化が必要不可欠です。しかしながら全国的に会員数の減少になかなか歯止めがかからず、70万社を割ってしまいました。

全国70万社会員の回復は喫緊の課題です。私は、全法連の組織委員長として、会員増強運動と福利厚生制度との連携を一層強化し、この課題に取り組んで参ります。

道内各地法人会並びに福利厚生制度協力三社をはじめとする関係各位のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多い素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年の御挨拶

札幌国税局長 山 下 和 博 様

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の年頭に当たり、一般社団法人北海道法人会連合会の皆様に、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

加藤会長をはじめ、役員並びに会員の皆様には、平素から税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大なる御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般社団法人北海道法人会連合会におかれましては、税知識の普及や納税意識の高揚を図るための様々な活動を熱心に展開してこられました。

特に、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」などの租税教育活動に精力的に取り組んでおられ、これは、申告納税制度の定着と税務行政の円滑な運営に大きな役割を果たすことになるものと考えております。

こうした皆様の取組は、国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ために欠かせないものであり、深く感謝申し上げます。

税を含むあらゆる分野でデジタルの活用が急速に拡大する中、この使命を果たしていくため、国税庁が令和5年6月に公表した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」に基づき、当局として「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現に向け、

「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」及び「事業者のデジタル化促進」の3つを柱として、税務行政のDXを更に進めていきたいと考えております。

特に、キャッシュレス納付につきましては、納税者利便の向上と現金管理等に伴う社会全体のコストを縮減するため、利用拡大に取り組んでおり、e-Tax で申告等データを送信する画面で「自動ダイレクトを利用する」にチェックを入れて送信すると、申告等データの送信と併せて納付の手續ができるなど、利便性も着実に向上していますので、貴会会員の皆様におかれましては、引き続きダイレクト納付やインターネットバンキング等を利用した納付をはじめとするキャッシュレス納付の推進について御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

貴会会員の皆様とは、長年培ってまいりました協調関係を更に深め、税務行政の円滑な運営に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が一般社団法人北海道法人会連合会の益々の御発展と、会員の皆様の更なる御繁栄の年となりますことを心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

第62回北海道法人会税制改正提言全道大会「旭川大会」経過報告

第62回北海道法人会税制改正提言大会は令和7年10月3日全道30法人会より674名が出席し、11年ぶりに旭川市において開催された。

第1部大会式典では加藤会長より「北海道は全国を上回る勢いで進む人口減少、少子高齢化という社会経済全般に大きな影響を及ぼす構造的な課題を抱えており、今後の税制改革に当たっては、

税の公平性に基づき納税者に信頼され徴税コストに留意した簡素でわかりやすい税制と、地域経済を牽引する中小企業の持続的な発展と、経済成長を支援し阻害しない税制を築かねばならない。」と挨拶があった。その後、開催地である旭川中法人会盛永会長より歓迎の挨拶があり、旭川東法人会木幡会長を議長に議事に入った。

議題では佐藤副会長（小樽法人会会長）より令和7年度税制改正要望事項の実現状況の報告、武田税制委員長（札幌西法人会副会長）より「欠損金の繰越控除制度は中小企業の経営安定に欠かせない制度であり、控除限度額の引き下げ反対と繰越期間の無期限化、中小企業軽減税率の本則化と適用所得金額の引き上げを強く求める」等、令和8年度の税制改正提言説明があった。最後に高橋税制担当副会長（札幌中法人会会長）より大会決議の朗読があり満場一致で採択された。また、盛永健康経営推進特別委員長（旭川中法人会会長）より今大会に参加した会員に対し「財政健全化のための健康経営」推進協力依頼があった。

第2部は㈱ヴォレアス 代表取締役社長 池田憲士郎 氏より「地方から世界へ！スポーツが切り拓く新たな経済圏とアリーナの可能性～地域発・世界基準のバレーボールリーグが示す未来～」と題し記念講演があり、リーグによる地域経済活性化について講話を頂いた。第3部懇談会は会場をアートホテル旭川に移し、会員同士の親睦を深めた。



式典風景（旭川市民文化会館）



次回開催地挨拶（令和8年9月10日函館市で開催）



道法連 加藤会長 挨拶



開催地を代表して挨拶する
旭川中法人会 盛永会長



議事進行する旭川東法人会
木幡会長



懇談会乾杯（旭川中税務署 吉住署長）
(アートホテル旭川)



懇談会抽選会

第33回北海道法人会青年の集いを小樽で開催

第33回北海道法人会青年の集いは全道30法人会青年部会より315名（道外2名含む）、来賓招待者35名が出席し開催された。第1部大会式典は、加藤青連協会長より「法人会青年部会は租税教育、健康経営、会員増強と3つの柱を軸に活動を展開している。租税教育活動においては全単位会の実施が目標として強化されている。各部会で最低1校の租税教室を開催していただきたい。また、健康経営は、企業の活力向上による税収の増加と医療費の適正化による社会保障給付費の削減の財政健全化をキーワードとした活動内容となっている。後ほど事例発表いただく室蘭地方法人会の健康経営の取り組みを単位会に持ち帰り、それぞれの活動に活かしていただきたい。会員増強については6月末時点での部会員数を基準として1年間で10%の純増を目指としている。親会・女性部会と一緒にになって会員増強に取り組んでいただきたい。」と式辞があった。

来賓紹介の後、札幌国税局 田坂課税部次長、北海道後志総合振興局 鶴ヶ崎副局長、迫 小樽市長、道法連 佐藤副会長より祝辞をいただいた。

祝電披露を挟み、租税教育活動の参考事例として第38回法人会全国青年の集い福井大会の租税教育活動プレゼンテーション奨励賞を受賞した室蘭地方法人会より租税教育事例発表、健康経営大賞青年部会部門で優秀賞を受賞した、室蘭地方法人会所属 室蘭まちづくり放送株より活動内容が披露された。

第2部記念講演会は、株小樽ベイシティ開発・小樽市元副市長 山田厚氏と株小樽ベイシティ開発代表取締役社長 内藤雄介氏、北海道済生会ソーシャルインクルージョン推進室 清水雅成氏の3氏により、「小樽におけるウエルネスタウン構想の実現について」をテーマに講演をいただいた。

第3部は会場をグランドパーク小樽へ移し懇談会を開催。アトラクションとしてマグロ解体ショーの他、各単位会代表による海苔巻きの早食い競争により上位2位までの6名による寿司あんルーレットを行い、参加された部会員は終始楽しみながら交流を深めた。



式典風景（小樽市民センターマリンホール）



道法連青連協 加藤会長 式辞



次回開催地挨拶（令和8年6月12日網走で開催）



懇談会風景



鮪解体ショー



海苔巻き早食い競争

第19回法人会全国女性フォーラムを札幌で開催

令和7年9月18日、第19回目になる全国女性フォーラムが19年ぶりに北海道（札幌パークホテル）で開催しました。全国より約1,600名（うち北海道100名）が参加。

第1部記念講演では㈱クリエイティブオフィスキューブ代表取締役 伊藤亜由美 氏より

「ストーリーあるプロデュース～北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり～」と題し講演があり、第2部式典では北海道内の女性部会で実施している租税教育や税に関する絵はがきコンクールの活動内容を紹介。第3部懇親会は北海道の食材を中心した料理に参加者は舌鼓を打ちながら懇親を深めました。



式典風景（札幌パークホテル）



受付でお出迎えする女性部会員の皆様



歓迎の挨拶をする
道法連 女連協 泉 会長



懇親会主催者挨拶
道法連 加藤会長



大盛況の物産展会場



懇親会アトラクション
YOSAKOI「北昂」の演舞



懇親会風景（札幌パークホテル）

叙勲褒章・納税表彰受章おめでとうございます

令和7年度春・秋の叙勲褒章と納税表彰を受章された法人会役員の皆様に道法連より祝賀金をお贈りしました。

春の叙勲・褒章を受章された皆様

黄綬褒章 中路幹雄様（岩見沢地方法人会 相談役）

秋の叙勲・褒章を受章された皆様

旭日小綬章 荒木毅様（道法連 常任理事・富良野地方法人会 会長）

旭日小綬章 戸澤亨様（札幌中法人会 理事）

瑞宝小綬章 和田吉雄様（札幌西法人会 監事）

黄綬褒章 武田秀一様（札幌北法人会 常任理事）

納税表彰を受彰された皆様

財務大臣表彰 河合昭徳様（北見地方法人会 理事）

国税庁長官表彰 高橋洋康様（道法連 副会長・札幌中法人会 会長）

国税庁長官表彰 高橋幸孝様（道法連 事業研修委員会副委員長・小樽法人会 副会長）

札幌国税局長納税表彰 木幡光範様（道法連 常任理事・旭川東法人会 会長）

札幌国税局長納税表彰 倭雅則様（道法連 理事・札幌中法人会 副会長）

札幌国税局長納税表彰 半澤孝幸様（道法連 理事・札幌北法人会 副会長）

札幌国税局長納税表彰 横山敏章様（道法連 理事・札幌東法人会 副会長）

札幌国税局長納税表彰 平松正人様（道法連 理事・小樽法人会 副会長）

札幌国税局長納税表彰 泉みち子様（道法連 理事 女連協会長・札幌西法人会 女性部会長）

税に関する絵はがきコンクール最優秀賞作品

10月9日ニューオータニイン札幌にて絵はがき審査会を実施。

令和7年度は帯広地方法人会から推薦された作品が最優秀賞を受賞されました。



帯広市立柏小学校 原 翠優さんの作品

道法連・全法連スケジュール(令和8年1月現在)

<注>諸般の事情により、日時・会場の変更につきましてはご容赦願います。

令和8年

1月 21日(水)	帝国ホテル	全法連新年賀詞交歓会
1月 26日(月)	ハイアットリージェンシー東京	全法連事務局セミナー
2月 5日(木)	ノースラント・帯広	調査課部会道東ブロック研修会
2月 6日(金)	全法連会館	全法連事業研修委員会
2月 12日(木)	ニューオータニイン札幌	調査課部会道央・道南ブロック研修会
2月 12日(木)	網走市	青連協第8回正副会長会議
2月 12日(木)	全法連会館	全法連厚生委員会
2月 13日(金)	全法連会館	全法連広報委員会
2月 16日(月)	ハイアットリージェンシー東京	全法連税制セミナー
2月 17日(火)	モントレエーテルホフ	健康経営推進特別委員会(正副委員長会議14:30～懇談会17:00～)
2月 17日(火)	全法連会館	全法連税制委員会
2月 17日(火)	全法連会館	全法連税制常任委員会
2月 20日(金)	モントレエーテルホフ	事業研修委員会(正副委員長会議15:30～懇談会17:00～)
2月 20日(金)	全法連会館	全法連組織委員会
2月 25日(水)	モントレエーテルホフ	組織・厚生合同委員会(正副委員長会議14:30～懇談会17:00～)
3月 4日(水)	ニューオータニイン札幌	広報委員会(正副委員長会議15:30～懇談会17:00～)
3月 4日(水)	全法連会館	全法連健康経営委員会
3月 5日(木)	全法連会館	全法連総務委員会
3月 12日(木)	ニューオータニイン札幌	総務委員会(正副委員長会議14:30～懇談会17:00～)
3月 26日(木)	ニューオータニイン札幌	第5回理事会(正副委員長会議14:30～懇談会17:00～)
4月 16日(木)	埼玉県ソニックシティ	全国女性フォーラム埼玉大会
5月 14日(木)	ニューオータニイン札幌	令和8年度第1回理事会(正副会長会議14:30～懇談会17:00～)
5月 20日(水)	札幌市内	青連協定時総会(正副会長会議16:00～懇談会18:00～)
5月 27日(水)	札幌パークホテル	女連協定時総会(正副会長会議15:30～懇談会17:00～)
6月 4日(木)	ニューオータニイン札幌	令和8年度通常総会(正副会長会議14:30～懇談会17:00～)
6月 12日(金)	オホーツク文化交流センター	第34回北海道青年の集い網走大会
6月 13日(土)	オホーツクカントリークラブ	青年の集い親睦ゴルフ大会
9月 10日(木)	函館市民会館・函館国際ホテル	第63回北海道法人会税制改正提言全道大会函館大会
9月 11日(金)	北海道カントリークラブ大沼コース	全道大会親睦ゴルフ大会
10月 8日(木)	茨城県	全国大会茨城大会
10月 15日(木)	沖縄県	組織・厚生拡大合同委員会(全法連組織・厚生委員等対象)
10月 29日(木)	プレミアホテルツバキ札幌	第25回北海道法人会女性部会全道大会(札幌大会)
11月 19日(木)	島根県	租税教育活動プレゼン・健康経営大賞
11月 20日(金)	島根県	全国青年の集い島根大会

令和9年

4月 15日(木)	長崎県	全国女性フォーラム長崎大会
10月 20日(水)	福島県	全道大会福島大会
11月 19日(金)	徳島県	全国青年の集い徳島大会

法定調書の提出はe-Tax !!



約4人に3人が利用

利用率
76.6%

税務署に出向くことなく、自宅やオフィス、税理士事務所などから、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用して法定調書を提出することができます。特にe-Taxソフト(WEB版)又は、eLTAX(地方税ポータルシステム)の利用が便利です。

e-Taxソフト(WEB版)で簡単提出

e-Taxソフトのインストール不要！WEB上で法定調書を作成・提出が可能！

(対象法定調書)

- ・給与所得の源泉徴収票
- ・報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書
- ・退職所得の源泉徴収票
- ・不動産の使用料等の支払調書
- ・不動産等の譲受けの対価の支払調書
- ・不動産等の売買又は貸付けのあっせん手数料の支払調書

CSVファイル等作成・分割ツールをリリースしました。

上記の法定調書の提出用CSVファイルを作成する際に、**CSVファイルの作成**・

データチェック・CSVファイルの分割(※)が可能！



(CSVツール)

eLTAXで市区町村と税務署に同時提出

PCdesk等のeLTAX対応
ソフトで一括作成・一括送信

給与支払報告書を
市区町村へ提出

給与所得の源泉徴収票を
税務署へ提出



(eLTAX)

マイナポータルとの連携で給与所得の源泉徴収票情報を自動入力！

事業主の方がe-Tax提出

従業員の方が
マイナポータル連携を利用



(特設ページ)

e-Tax等による法定調書提出の義務基準の引下げ

令和9年1月以後に提出する法定調書から**30枚以上**に引き下げられます。

令和7年中に提出する法定調書の枚数が**30枚以上**となった方は、**令和9年**に提出する法定調書をe-Tax等により提出する必要があります。



(e-Tax等義務化)



国税庁 法人番号7000012050002

令和7年8月

e-Taxを使ったキャッシュレス納付 はじめの一歩を体験しよう！



令和7年3月に「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」を開設しました。

実際の画面（e-Tax）を使って、一連の流れを体験できます。

※体験コーナーから、実際にe-Taxによる送信や納付が行われることはありません。

体験できること

- ✓ 徴収高計算書の作成
- ✓ ダイレクト納付（自動ダイレクトを含む。）
- ✓ インターネットバンキングによる納付

パソコン操作やe-Taxに不安のある方に
特におすすめです!!

簡単を体験！！

「源泉所得税のキャッシュレス
納付体験コーナー」で検索



スマホでもできるよ！

▼▼▼▼▼▼▼ 「自動ダイレクト」とは？ ▼▼▼▼▼▼▼

申告書等データの送信とあわせて納付データを送信することができる機能。

手続はチェックボックスに✓を入れるだけですとても簡単。

実際の申告書等データの画面

自動ダイレクト

本申告は自動ダイレクトの対象です。自動ダイレクトとは①

災害等により法定納期限が延長されている方は、口座引落日等についてこちらを必ずご確認ください。

ここにチェックを入れるだけ

私（当社）は、申告した納税額について、自動ダイレクトを利用し、
下記の口座からの引落しにより納付します

利用者識別番号	123412341234
引落日	〇年〇月〇日
納付金額	1,000円
引落口座	〇〇銀行△△支店 普通預金 1234567

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和7年9月